

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY
名古屋
ちくさ
題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 渡邊 源 市
幹事 鈴木 聖 三
広報・会報委員長 小林 英 毅

No.

15

人類に奉仕するロータリー
ROTARY SERVING HUMANITY

2016～2017年度

RI会長
ジョンF.ジャーム

今日の例会

第1618回 平成28年11月15日(火)
クラブフォーラム

先回の例会

第1617回 平成28年11月 8日(火) 雨
秋季家族例会
12:00～ 「なだ万」



◆出席報告

会員 36(32)名 出席 28名
出席率 87.50 %
前々回 10/25(修正出席率) 92.86 %
ご家族出席 20名
前年度米山奨学生 グエンチャンさん

鈴木幹事報告

1) 次週例会終了後 理事役員会開催致します
理事役員の皆様はご予約下さい

渡邊会長挨拶



秋季家族例会に大勢の会員、ご家族にお集まりいただき、ありがとうございます。ロータリー会員が奉仕活動に力を注ぐことができるのはご家族の理解があってこそ。この場でお礼申し上げます。

さて、今年度の会員現況ですが、クラブは新しく2名の仲間を迎えました。後ほど紹介をいたします。並行してクラブは3名の死亡退会者、2名の都合退会者を失いました。会員は36名。クラブはスモールサイズですが、全会員の積極的な事業参加で、従前と同じ奉仕プログラムを進めています。うれしいお知らせを一つ。2760地区に来年新しいクラブが誕生します。そのクラブの創立会長に大口弘和君が

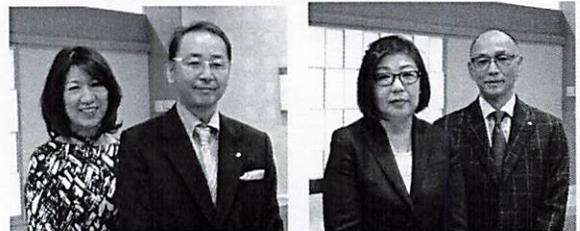
決定しました。新クラブのかじ取りを地区から任されたことはまことに名誉なことです。クラブとして大口君を応援してゆきましょう。

12月13日は年末会員家族懇親会、来年10月にはクラブ創立35周年事業を予定しています。谷口実行委員長、吉田玄エレクトが準備をすすめています。両イベントにご家族多数の参加をお願いして、本日ご参加のお礼とご家族、会員皆様のご健勝を祈念し、挨拶とします。本日は楽しい時間をお過ごしください。

懇親会

◆新会員ご紹介

長谷川 亨君 ご夫人 裕子 様
河合 隆史君 ご夫人 嘉奈子 様



よろしくお願ひ致します

◆大口クラブ奉仕委員長より



乾杯ご発声



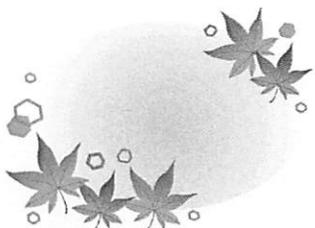
お料理でも秋を満喫





◆ニコボックス鍋野委員長によるクイズ大会で盛り上がり、家族会も無事終了

◆榎尾直前会長より閉会挨拶



お知らせ

【RI会長ノミニー決定】

10月1日、ジョン F. ジャームRI会長は、サムエル F. オオリ氏(ウガンダ、カンパラロータリークラブ所属)を国際ロータリーの会長ノミニーとして宣言しました。8月に会長指名委員会によって指名されたオオリ氏は、アトランタ(米国ジョージア州)での2017年ロータリー国際大会にて正式に選出され、2018年7月1日に会長に就任します。



記事はこちら [オオリ氏の略歴はこちら](#)

【恒久基金の収益】

10月24日、「恒久基金(シェア)の使用可能な収益」についてガバナー、地区財団委員宛てにメールが配信されました。しかし、「地区で利用可能なDDF」レポートの更新が遅れているため、地区で利用可能な恒久基金収益の確認は、「年度の基金状況」レポートにてお願いいたします。ご迷惑をおかけし申し訳ございませんが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

閲覧方法:ウェブサイト「My ROTARY」にログイン後、「運営する」→「各種レポート」→「地区に関するレポート」→「寄付&認証」→「レポートを見る」→「年度の基金状況」へお進みください。

ポリオプラス

【10月24日 世界ポリオデー ライブストリーム】

「世界ポリオデー」にあたる10月24日(米国時間)、アトランタにある米国疾病対策センター(CDC)本部でロータリーとCDC主催による特別イベントが開かれ、世界の保健専門家と著名人が出席しました。『タイム』誌の総合監修者、ジェフリー・クルーガー氏が司会を務め、200人以上が出席したこのイベントは、ライブ動画で全世界に配信されました。記事の続きはこちら [「世界ポリオデー」ライブ動画の視聴](#)

【G7神戸保健大臣会合】

9月11日から12日にかけて、兵庫県神戸市においてG7神戸保健大臣会合が行われ、議長として塩崎厚生労働省大臣が出席しました。会合では「ポリオ終焉もあと少しで実現可能である。ポリオ撲滅活動に出資して本年が世界で患者が発生する最後の年となることを確かにするためには、活動が困難な環境にいる子どもを含む全ての子どもにポリオワクチンが行きわたるよう、全ての利害関係者がコミットすることが必要である。究極的には、多数のコミュニティ保健人材を含むポリオ対策が残した資産を移し替えることで、保健システムが強化され、UHC[※]達成の一助となる可能性もある。」と言及されました。フトレポート(厚生労働省ウェブサイト) [G7神戸保健大臣会合コミニケ\(仮訳\)](#)

※UHC: Universal Health Coverage (ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ) 世界中の全ての人が生涯を通じて必要な時に基礎的な保健サービスを負担可能な費用で受け入れられること。

【ナイジェリア保健大臣がロータリーを訪問】

2016年10月7日、ナイジェリアのアイザック・アデウォル保健大臣が、国際ロータリー世界本部でロータリーリーダーと会談し、ナイジェリアでの最近のポリオ発生による感染拡大を食い止めるための戦略について説明しました。報告された3件の症例はいずれも、最近までボコハラムの統治下にあったボルノ州(同国北部)で確認されたものです。今回の症例を引き起こしたウイルスは、この地域に5年間存在し続けていたこと、WHO(世界保健機関)は推定しています。ポリオ発症が確認されると、政府はボルノ州に緊急対策チームを派遣し、約100万人の子どもを対象に徹底した予防接種キャンペーンを実施。アデウォル大臣によると、キャンペーン1日目に85万人以上にワクチンが投与されたそうです。

記事の続きはこちら

【野生株によるポリオ症例数】掲載サイト: GPEIウェブサイト(英語)

ポリオ	国	2016年1月1日 ~10月19日	2015年 (通年)	2014年 (通年)
常在国	パキスタン	15	54	306
	アフガニスタン	8	20	28
	ナイジェリア	4	0	6
常在国 以外	赤道ギニア	0	0	5
	イラク	0	0	2
	カメルーン	0	0	5
	シリア	0	0	1
	エチオピア	0	0	1
	ソマリア	0	0	5
世界合計		27	74	359